

## お知らせ

- 次回活動日のご案内；3月21日（春分の日） 君津市久留里城址資料館 0439-27-3478 に於いて活動報告会を行います。集合9：50、役員及び報告者は9：30集合。  
久留里城址資料館アクセス→前々回42号を参照

## 活動の記録

3月10日（土）第1回里山活動事例発表大会に参加 参加会員7名 小平顧問

### ○ 真鍋副代表が活動発表

会場のプラザ菜の花は満員で、里山活動の熱気が伝わってくる。午前中の日大糸長教授の講演に続き、午後からは6団体（企業2、市民4）が発表した。さまざまなスタイル切り口があり、非常に参考になった。

当会は「生物多様性保全を目指して」のテーマで発表を行い、相対照度の管理と花木の開花やスハマソウなど貴重種保全の関係、シカやサルなどの獣害対策など、喫緊の課題について報告した。発表後の反応も上々で、多くの参加者から声をかけられた。情報発信の重要性を改めて認識した一日だった。

		
<p>満員の会場</p>	<p>ジョークも交え快調な真鍋さん</p>	<p>最後はシンポ形式でまとめ</p>

### ○ ポスターセッション（展示スペース）も大賑わい

ポスターセッション（展示スペース）は、今泉さんの企画・構成で、活動状況や植物写真などの豊富な写真に加え、シイタケのたくさん発生したホダ木（05年駒打ち）まで持ち込んで、会場入り口をにぎやかに飾った。さらに高橋さんのトビの誕生から巣立ちまで、村野さんの野生キノコの資料写真も展示して多くの参加者の目をひいた。

真鍋さんも発表の際にも、「後ろの展示にもあるように」と何度か述べるなど、発表と展示がお互いに補完しあういい関係であった。（伊藤）

		
<p>多くの参加者が</p>	<p>展示の前で記念写真</p>	<p>シイタケホダ木と落ち葉が大好評</p>